

Rotary
District 2640



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017

6 月

地区テーマ

**対話から新たな一歩へ
共に楽しむロータリー**

GOVERNOR'S
**MONTHLY
LETTER**

ロータリー親睦活動月間

ガバナー 福井 隆一郎
Governor Ryuichiro Fukui



District
2640

2016-2017 年度
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1 ポルタスセンタービル 1 階 101 号室
TEL (072) 223-1000 / FAX (072) 223-1005
HP : <http://rid2640g.com/fukui> / E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp



ポリオ撲滅をご支援ください。

2016-17年度は「ロータリー財団創立100周年」です



<http://rid2640g.com/fukui/>



<http://www.rotary.or.jp>



<http://www.facebook.com/RotaryJapan>

目 次

6月のR I 会長メッセージ	R I 会長 ジョン・ジャーム	1
6月のガバナーメッセージ	ガバナー 福井 隆一郎	2-4
コーディネーターニュース 6月号		5
ハイライトよねやま 206		6-7
『中長期委員会』	地区中長期委員長 西谷 稔	8
ガバナーノミニーの選出について		9
地区活動報告		
青少年長期交換留学生 広島日帰り研修	地区青少年交換委員会 米澤 清和	10
米山親善大使 スチッタ・グナセカラさんと懇親会	地区米山記念奨学委員長 山本 佳弘	11
第35回ライラ研修セミナー報告書	地区青少年・ライラ委員長 澤井 久和	12
5クラブ合同例会 報告 (高野山・河内長野高野街道・橋本・粉河・岩出 RC)		13-14
クラブ活動報告		
創立80周年記念式典 和歌山ロータリークラブ		15
創立45周年記念式典・祝賀会 堺東ロータリークラブ		16
仁徳陵周遊路の清掃奉仕活動 堺北ロータリークラブ		17
ロータリー モニュメント		
和泉南ロータリークラブ、松原ロータリークラブ		18
我がクラブのテーマ		
太子ロータリークラブ、大阪金剛ロータリークラブ		19-20
松原中ロータリークラブ、貝塚コスモスロータリークラブ		21
富田林ロータリークラブ、岸和田東ロータリークラブ		22
米山功労者リスト (2016年7月~2017年4月)		23
PHF・MPHF・ベネファクター認証者 (2016年7月~2017年4月)		24
地区会員数・出席報告	2017年4月	25
行事予定	2017年6月	26

手を差し伸べたいという思いから

2016-17 年度 国際ロータリー
会長 ジョン・ジャーム

親愛なるロータリアンの皆さま、アメリカ・テネシー州チャタヌーガで育った私や私の兄弟は、若いころから一生懸命に働くことを学びました。それは、10代の時に単身でアメリカにやってきた父が教えてくれたことです。父は、自分が送ってきたよりも私たちがいい人生を送り、自分が受けることのできなかった教育やさまざまな機会を私たちに与えたいと思っていました。製紙工場での夜勤を終え、朝8時に帰宅する父を見ては、私たちのために働いてくれているのだと理解していました。



長い年月を経た今、振り返ってみると、父が一生懸命に働いていたのは私たちに対する愛情表現というだけでなく、それぞれの世代が、次の世代の面倒を見、自分たちの時代より良くなってほしいという普遍的な願望を見て取ることができます。そして、今年度のロータリーの奉仕を振り返ってみると、この素晴らしい組織の一員であることを選んだ私たち一人ひとりの中に、まさに同じ願望を見いだすことができます。親がわが子により良くなってほしいと願うのは当然のことです。ロータリーを通せばさらに多くのことができます。自分の子どものためだけでなく、すべての子どもたちのためにより良い世界を築くことができます。地元であれ地球の裏側であれ、私たちを最も必要としている人々の生活を向上させるために活動する機会があるのであるのです。

この2年間、妻のジュディーと私は、世界各地を訪れ、ロータリーの何が私たちの心を突き動かすのか、幾度となく気づかされました。それは、何かの力になりたい、支援を必要とする人々の力になりたいという、純粋な願望です。血液バンクを設置するウガンダでの活動、グアテマラの農村にX線検査機を送る活動、難民を支援するレバノンでの活動など、いずれにおいてもロータリアンは、最も支援を必要とする人々が最も必要とする支援を行っています。ロータリアンは自らが大切にしている地域社会のために懸命に働き、そこに暮らす人々の生活が良くなるよう支援しています。

何か力になりたいという願望、人々のために活動したいという思いが、ロータリーの本質なのだとは私は思います。ロータリーでは、支援を必要とする人がいれば、手を差し伸べることができ、立ち去るようなことはありません。

「私はここにいるよ。できることなら何でもするよ」というのがロータリーです。行動する時はいつでも一人ではありません。「人類に奉仕するロータリー」を胸に行動しています。



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 福井 隆一郎

一年間の御礼

皆様こんにちは。この一年間、本当にありがとうございました。ここまで来られましたのも、皆様方のご協力のお陰でございます。心より御礼申し上げます。今まで地区には全く貢献できていなかった堺ロータリークラブ、そして小生が、このような大役を仰せつかり、身に余る光栄でありましたし、色々な方々とお会いできました事は、この上ない喜びでございます。そして貴重な経験をさせていただきました事に、心より感謝申し上げます。以下に今年度の主な実績を列挙いたしました。



公式訪問で胸襟を開いた対話

7月から、一クラブ毎に回らせていただいた公式訪問では、皆様方から大変な歓迎をいただき、ありがとうございました。私自身、3月号の「ロータリーの友」に書かせていただいたように、各クラブを自分の足で回って、直接お話をすることはガバナーとして非常に大切なことであり、クラブの雰囲気を知り、ロータリアンとの対話を通じて、それぞれの考え方を知る大きな機会でした。もし、もう一度行く機会があれば、今度はお酒を酌み交わしながら、お話をしたいと思います。当地区の誇れる名所、美味しい食べ物、素晴らしい人間性に感銘いたしました。

素晴らしい地区大会

又、地区大会では、大勢のロータリアンが一同にお集まりいただき、盛大な地区大会が開かれました。その時来られた東京地区のガバナー会の大槻副議長から、素晴らしいと、お褒めのお言葉をいただきました。当初はどれくらいの方が集まっていたか、本当に不安でした。しかし、会場あふれんばかりのロータリアンで埋め尽くされ、感激致しました。地区大会は、年に一度ロータリアン同志が心を一つになる大きな機会でございます。本当にありがとうございました。大変遅くなりましたが、本来なら地区大会で、ここまで素晴らしいロータリー

活動をしてこられた皆様に、讃えなければなりませんでしたが、失念いたしまして申し訳ありませんでした。ここで改めて 2640 地区の主役のロータリアンの皆様に、大きな拍手をしたいと思います。本当にありがとうございました。間もなく地区大会の記録誌を製作し、お届けさせていただきます。どうぞご覧くださいませ。

地区の方針「対話から新たな一歩へ 共に楽しむロータリー」

さて、今年度は地区の方針「対話から新たな一歩へ」の言葉をモットーに、我々は努力し、今年度多くの皆様のご協力を得て、進めて参りました。今年度だけ特別なことをするというのではなく、あるべき地区の形になるべく進めて参りました。皆様、今日までの運営いかがでしたでしょうか？色々、至らぬ点は多々あったと思いますが、皆様の温かいお気持ちで、お許しいただきたく思います。

ガバナーは、地区ではオーケストラの指揮者（コンダクター）

私は、昨年のアメリカのサンディエゴで行かせていただいた国際協議会の研修におきまして、R I から言われました事は、ガバナーは地区の唯一の国際ロータリーの役員であり、R I と地区の皆様をつなぐ大切な立場である。そしてガバナーは、地区ではオーケストラの指揮者（コンダクター）の役割をなささい、と言われました。ガバナーが、権限を奮ってやれることは一切ない。あるのは責任のみである。その教えに従って、地区運営を進めて参りました。地区の主役はロータリアンであり、クラブであります。クラブが充実し、そのおかげで会員増強が充実し、ロータリーの輪が広がって益々素晴らしいロータリーになっていくこと。そしてそれぞれの組織、委員会の充実に結びついていきます。主役は皆様でございます。皆様のお気持ちをよくしていただける事が、一番大事なことであると思います。その上、2019～20 年度のガバナーとして、素晴らしい中野均氏を選出できました。

ガバナー補佐・幹事合同会議・開かれた地区に・情報開示

今年度の地区運営の目標に掲げた項目は、幹事そしてガバナー補佐の皆様との毎月の活発な話し合いを通じて、地区の風通しを良くすること、同時に議事内容の開示を明確にする事。お陰様で毎月の会議は、和気あいあい、皆様の笑いが絶えない、大変和やかな雰囲気が進めら

れました。役員の皆様はご遠方の所、又お忙しいのにも関わりませずほぼ毎回全員の方がご出席頂き、本当にありがとうございました。この会議での話し合いを通じて、今までのそれぞれの不信感を払拭するために、改めて2640地区の対話の重要性を、確信いたしました。

中長期検討委員会からの提言

次に中長期検討委員会を立ち上げ、地区が今までの反省を含めて、一番問題になっているテーマを上げて議論し提言する事。内容につきましては、ガバナー選出について、地区事務所の件、青少年活動について、地区財務会計についてなど、かなり踏み込んだところまで話し合えたと思っています。ホームページ、月信などで詳しくご報告をしています。これも、今までにない充実した委員会であったと思います。

分区の整理

そして分区の整理をして、この数年間でバラバラになった旧IMを復活させること。これも皆様のご承認をえて、「分区」という名前で復活いたしました。今までの経緯があり、一部枠組みの構成がまだあやふやですが、今後に結び付ける地区としての大きな分区活動の一步が踏み出せたと思います。今、一クラブの会員数が減っている中、近隣の他クラブと情報交換や懇親会をすることによって、クラブ間の交わりが活発になってまいります。すでに色んな分区で活動をしていただいていますし、全クラブが揃わなくても楽しい集まりがあちこちで行われていました、私も大変うれしい限りでございます。

ガラス張りの会計

そして大事なお金の問題ですが、ガラス張りの会計で使用規定を決める事。私自身自ら、ロータリアンとして、奉仕の精神に基づき、真摯に潔癖に運営するよう努めました。又、今まで出金規定があやふやでしたが、規程に基づいて執行するように決めました。基本的には緊縮予算を貫いています。そして中間においての会計報告を幹事、ガバナー補佐会議で発表し、ホームページに掲載しております。皆様にご認識いただきたいのですが、当年度は決して正式にスタートしたわけではありません。前年度からの引継ぎをいたしました。混乱の中から第二次辻年度でご努力をいただき、少し整理をしていただき、出発しました。その点をご理解いただきたいと思います。会計だけではなく、ローターアクトも混乱から抜け出し、又、ロータリー財

団についても委員長が途中で交代になったり、色んな分野で、様々な問題を抱えながら出発したことを、ご理解いただきたいと思います。

ITの活用の浸透 HP並びに月信の充実

又、RIから言われていますITの活用の浸透です。RIのマイロータリーのアクセスを広める事。そしてホームページの充実と月信の充実です。年度初めの7月号から比べますと、6月号をご覧いただけましたらお分かりですが、多くのクラブから原稿をお送りいただき楽しいページをつくって、他の地区に負けないHP並びに月信が出来ていると思います。これも委員の寺下様・田辺様・陶様のご尽力も多大だと思っています。

情報規定委員会から規程審議会での決定の方向性の指針

一方、昨年の4月に行われました規程審議会で、大幅な変更がありました。これも地区情報規定委員会でも幾度か議論して、各クラブへ地区としての指針として、お送りしております。何せ、今回の規程審議会の変更は、日本のロータリーの根幹を揺るがしかねない大きな出来事でした。年に何回か開かれるロータリー研究会でも、絶えずその話題が出て参ります。日本の斉藤理事は昨年7月就任時には、日本としての統一見解を出すと言われましたが、11月の名古屋で行われた研究会では、各クラブの柔軟性に委ねると、言われました。当日、ジョン・ジャームRI会長も日本に来られて、色々お話をされたようです。RIの中での規程審議会での一番大きなポイントは、世界のロータリーの動きでした。世界では様々な国がロータリー活動を実践しています。今や世界で200か国以上の国が、ロータリー活動をしています。世界で120万人の会員を有するロータリーですが、会員の伸び悩みと、ロータリー財団の発展がRIの究極の課題です。ジョン・ジャーム会長は斉藤理事に、お隣の韓国は2ゾーンに格上げした、台湾は1ゾーンを獲得した。しかし日本は会員数が増えていない、財団も寄付額が増えないじゃないか。との指摘があったようです。結果、日本は今までの3ゾーンから2.5ゾーンに減らされるようです。変更ゾーンは新潟以北の第1ゾーンが、バングラディッシュ、インドネシア、パキスタンと一緒に、岐阜県の地区が、我々第3ゾーンに組み込まれるようです。以上申し上げましたようにRIは、今後益々その2点に絞って、目標をかかげてくると思います。

今、日本のロータリークラブの90%が例会で食事していますが、外国はその逆のようで、例会の中身もかなり違うようです。その分、気楽に楽しめるロータリー活動をしているようですが、職業奉仕を基盤とした、今まで築き上げた日本のロータリーの考え方とこの流れを、どうするのが課題になると思います。これからの考え方、実践をどう結び付けていくのか、大変重要な課題を突き付けられています。しかし先日行われました会員基盤増強セミナーでは、ロータリーの大きな変化があっても、職業奉仕を基本としたロータリーの精神は揺るぎのないものであり、いかに柔軟性をもって望むかが大事であると言われました。これからの活発な議論が必要であると思いますが、私は慌てなくてもいいと思いますし、毅然とした態度で進めていけばいいのではないのでしょうか。

青少年の充実

青少年交換、ローターアクト、インターアクト、RYLA、米山など青少年に対するロータリーの取り組みは、他の組織と比べて格段の実績と各ロータリアンの熱い思いやりの賜物です。2640地区は他の地区にもまして、充実した内容で活動が進められてきました。他の地区に誇れる活動です。問題点は予算との兼ね合いです。今後の活動にも、周知が必要だと思います。各担当の皆様、本当にご苦労様でした。

ロータリー財団。年次寄付0クラブ0の実現

今年度は皆様もご存知のように、ロータリー財団が誕生して100周年になります。1917年アーチクランフが「全世界的な規模で、慈善、教育、その他の社会奉仕の分野でより良きことをするために基金を作ろう」と提案し、ロータリーの奉仕活動の根幹をなす事業になりました。財団の仕組みは難しいと言われていますが、この度、中野委員長（ガバナーデジグネート）が2640地区用にわかりやすいハンドブックを作って、先日セミナーを開いていただきました。小さい金額でもいいですから、財団の寄付もさることながら、財団のお金を使って、活動を進めていくことにも慣れていきましょう。少し横道にそれますが、皆様にはお願いですが、当地区は年次寄付0クラブが昨年の統計で、12クラブありました。昨年の日本のワーストワン地区のようです。これを何とか0にしたいと思っています。この根幹をなすロータリー財団にご理解をいただき、今後とも、是非ご協力をお願いしたいと思います。

あるべき地区に・笑顔が戻った2640地区

最後に、私の信念は先程も申し上げましたように、地区のロータリアンの笑顔を取り戻すことであります。先程も申し上げましたように、混乱の中からスタートした年度ですので、当初、私自身の事をご理解いただくのも時間がかかりました。しかし色々な方と、常に対話をしながら進めていくことが私の信条であり、その為に、自分自身が犠牲になってもいい。とにかく歯を食いしばって、皆様の笑顔を決やさない地区になっていかなければならないとの信念で、今までやって参りました。その一点に絞ってきましたので、私の心の中は大変晴れやかでございます。立派な職業人の集まりで、自分の職業を崇高にこなし、その上で自分を磨き、社会に奉仕することがいかに素晴らしい事か。それを実践されているのが皆様で、厳しい仕事の上に、ロータリーは楽しくなくてはなりません。素晴らしいロータリーを作り上げる主役は、皆様でございます。その皆様の笑顔をいかに作るか。今後とも地区運営はそれに尽きると思います。益々、世の中の動きが激しくなっています。ロータリーもその荒波の中で、正々堂々とぶつかっていかなくてはなりません。その中にあるのは人間の美しい心であります。職業人としての皆様は、荒波に打ち勝つ力を秘めています。どうぞこれからも勇気をもって、この素晴らしいロータリー活動を進めていきましょう。

今後とも国際ロータリー第2640地区の皆様のご発展とご健勝を、祈念申し上げます。ありがとうございました。

ロータリー財団 100周年を祝おう



<http://centennial.rotary.org/ja>

■ 2017年国際ロータリー理事会で新ゾーン編成発表

日本のロータリークラブ会員は、ここ数年下げ止まりで微増というところですが、世界では、インド、台湾、韓国などが大きく会員数が伸びました。それを受けて、8年ごとに見直しされる世界34ゾーンの編成が国際ロータリー理事会で見直されました。それによると日本は、第3ゾーンは今までの11地区に第2ゾーンから2630地区(岐阜県・三重県)が加わり約35,300名となります。第2ゾーンは第1ゾーンから2570地区(埼玉西北)と2770地区(埼玉東南)と2790地区(千葉)2820地区(茨城)と2840地区(群馬)が加わり約35,400名となります。第1ゾーンは日本の9地区にバングラデシュとインドネシアとパキスタンが加わり約31,200名と編成されました。第1ゾーンに外国が加わっても、ロータリー研究会や他のセミナーはいままで通り日本の全地区合同で開催されます。この編成は、今年6月の国際ロータリー理事会で微調整があり、2020年までに移行が完了する予定です。

■ ゾーンとは

国際ロータリー会長指名委員と国際ロータリー理事を選出するために、国際ロータリー理事会が決めたものです。34ゾーンあり、目安の会員数は1ゾーン35,000名です。理事は17名で任期が2年、34ゾーンの奇数ゾーンからのと偶数ゾーンから交互に選出されます。現在の日本の理事は、第2ゾーンの斎藤直美理事(豊田RC)です。また、各ゾーンには国際ロータリー会長の指名により、国際ロータリー研修リーダー、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターなどの委員が置かれています。

■ クラブ 会員数

Zone 1	829	28,740
Zone 2	652	28,202
Zone 3	791	32,846
合 計	2,272	89,788

2017年4月30日現在 のClub Centralのデータです。

第2ゾーンの数値には
GUAM, MICRONESIA, NORTHERN
MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数 196件

2017年5月14日現在



世界同期のコーディネーター
シカゴでコーディネーターセミナー
2014年3月

今年度6月で日本のゾーンの3人のコーディネーターが任期満了となります。第1ゾーンの渡辺敏彦公共イメージコーディネーター、第2ゾーンの高野孫左エ門公共イメージコーディネーター、第3ゾーン安満良明ロータリーコーディネーターです。2014年3月一緒にシカゴで5日間の研修を受けたことが始まりでした。コーディネーターはそれぞれの部門で地区とクラブの支援が目的です。様々な地区と分区、グループでお招きいただき、ありがとうございました。皆様のお役に立てたかどうか心配です。また、次年度からは新しいコーディネーターと継続のコーディネーターがおられますので、素晴らしい方々ですので、ぜひ声をかけてください。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明



ハイライトよねやま 206

2017年5月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 残り2カ月、よろしくお願いします —

4月までの寄付金は前年同期と比べて9.3%減（普通寄付金0.7%増、特別寄付金14.0%減）、約1億2千万円の減少となりました。近年、毎年4月に数千万円の法人大口寄付がありましたが、今年度から当該法人については受領した株の配当金収入となり、寄付金としての扱いではなくなったことが影響しています。今年度も残すところ2カ月弱となりました。普通寄付金をまだお送りいただいていないクラブがありましたら、お早目にご送金くださいますようお願い申し上げます。

博士号取得状況 — ご報告お待ちしております —

2016 学年度（2016 年 4 月～2017 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 34 人、累計では 3,598 人となりました（5 月 10 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でも申請可）。時計裏に名前が刻まれた、世界にただ一つの時計です。博士号を取得した奨学生・学友は、米山事務局と世話クラブに報告してください。

※発送先は原則として世話クラブです。ぜひ世話クラブ例会で贈呈してください。

申請方法

「学位記の写し」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。

FAX : 03-3578-8281/メール : scholars@rotary-yoneyama.or.jp



今夏、熊本に集まりませんか？ — 感謝 in 熊本 —

2017-18年度は
財団設立50周年



ロータリー米山記念奨学会は今年7月、財団設立50周年を迎えます。これを記念して、世界の米山学友が集まり50周年の節目を祝う「感謝 in 熊本」が開催されることになりました。

米山学友合同会実行委員会（実行委員長 何玉翠氏）主催、第2720地区米山記念奨学委員会と同地区学友会がホスト、当会の後援によるイベントです。現役の米山奨学生、国内外の学友はもちろん、ロータリアンや家族の参加も歓迎いたします。ふるってご参加ください！

日時: 2017年8月26日(土) 午後17時～21時（式典&懇親会）

場所: A N Aクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

登録料: ロータリアン1万円、米山学友・奨学生5千円、一般友人・家族6千円

申込: 日本国内在住の方は米山学友合同会へメール送信し指定口座へ振込

締切: 2017年7月31日(状況により変動する場合があります)

※ご希望の方には申込用紙・チラシをお送りします。

また、詳細情報を後日、米山奨学会ホームページでご案内します。



帰国学友歓迎会で奨学生 2 期生を紹介—韓国米山学友会—

韓国米山学友会がソウル市内で 4 月 15 日、今年韓国へ帰国した学友の歓迎会を開きました。この行事は毎年恒例で、今年は新入会員 3 人を含む 30 人が参加しました。

当日は、韓国学友会と、同学友会を母体として昨年創立された韓国米山セソウル・ロータリー衛星クラブが協同で支援する、日本人奨学生第 2 期生への奨学金授与も行われました。この制度は、韓国で学ぶ日本人留学生に奨学金を支給し、学友がメンター（カウンセラー）とな



って留学生生活を支援するもので、昨年からスタート。親交の深い台湾米山学友会が 2009 年から実施する「日本人若手研究者対象奨学金」がモデルとなっています。奨学金の原資は、韓国学友からの寄付が主ですが、今年は、韓国ロータリーの関係団体など新たな賛同者からの寄付も増え、昨年



日本人奨学生とそのメンターとなる学友を囲んで

より 1 人増員して、3 人の日本人奨学生が採用されました。歓迎会では、奨学生 3 人とメンターに就く学友が紹介され、メンバーたちから温かい拍手が送られました。

韓国米山学友会および韓国米山セソウル・ロータリー衛星クラブの副会長であり、日本人奨学生の選考委員を務める鄭亨在さん（2011-12/本庄 RC）は、「日本のロータリアンの皆さんから頂いた恩恵に感謝すべく、今後も日本人留学生への支援と協力を拡大していきたい」と、メッセージを寄せてくれました。

台中文心 RC が創立 10 周年記念式典を開催

4 月 22 日、台湾・台中市内のホテルで、台中文心 RC の創立 10 周年記念式典が開催されました。

同クラブは、2007 年に台中の米山学友を中心に発足。初代会長を郭錦堂さん（1984-86/相模原中 RC）、第 2 代会長を王飛龍さん（1984-87/東京神田 RC）が務め、今年度クラブ会長を務めるのも、学友の何淑鈴さん（1984-85/東京城東 RC）です。

何さんによると、創立時 32 人だった会員は、この 10 年で 61 人と倍増。米山学友の創立会員 8 人のうち、結婚、出産や海外転勤などで 4 人が退会する



記念式典に駆けつけた台湾米山学友会メンバーらと

も、日本からゲストを迎える際には通訳に駆けつけるなど、クラブとの繋がりは続いているようです。同クラブでは、台湾の高山部集落への水道設置や、貧困児童・学生への IT 教育支援などの奉仕活動に尽力するほか、台湾米山学友会の「日本人若手研究者対象奨学金」に毎年定額を寄付して協力しています。記念式典には、学友会のメンバーも駆けつけ、喜びを分かち合いました。

この 10 年を振り返り、「ロータリーに入会してから、いろいろ勉強させていただき、社会に奉仕できることを光栄に思っています」と語る何さん。今年度は、新たに相模原中 RC（神奈川県）と友好クラブを締結し、今後一層の国際奉仕、国際親睦活動に励みたいと、意欲を新たにしています。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

『中長期委員会』

地区中長期委員長 西谷 稔

思い起こせば四年前の地区協議会に於いて、興奮のあまり一人で叫んだのがきっかけとなり、2640 地区正常化の会が発足しました。岡本さんを始め、和歌山のロータリアンの皆様と色んなことについて話し合いがもたれ、現在の岡本ガバナーエレクトが誕生することになりました。



どう変わるかは岡本さんに託したいと思います。

さて、地区の仕事などロータリーに入って 20 年間考えたことのない私が、これをきっかけに福井ガバナーより地区幹事なる大役を頂きました。また中長期委員会なる新しい会の委員長に抜擢され、錚々たるメンバーの方々と議論して参りました。

1. ガバナー事務所の固定化についてアンケートを取り、結果多数が固定化に賛成でした。出来ることであれば民主的に正常化の初心に戻り決定して頂きたいです。
2. ガバナー選出の問題
3. 青少年関係の今後の在り方
4. 地区財務関係問題

2640 地区を良くする為には、まだまだ議論して改善すべき問題が山積しています。中長期委員会も岡本ガバナーの時には名称が変わります。豊田氏が委員長になられ、これまで以上に頑張って頂けると思います。

福井ガバナーのもとで地域運営に携わることが出来ました事を大変嬉しく思います。今年一年間ご協力ありがとうございました。



ガバナーノミニーの選出について

注：[14.010]のように[]は国際ロータリー(RI)細則の条文を表します。

ガバナーノミニーの選考方法に関しては国際ロータリー細則に①～③の3つの方法が記載されています。そのどれを選ぶかは地区大会で決定されます。
[14.010] [14.020]

① 指名委員会による選出 [14.020.1] ～ [14.020.12]

② 郵便投票による選出 [14.030] [14.040]

③ 地区大会での投票による選出 [14.020.13]

[14.030]等から考えると①の指名委員会制が原則であると考えられます。ガバナーは地区内クラブ・会員の代表としてRIの役員となるのですから、それにふさわしい人物を選挙によって選出する方法(②,③)が望ましいと考えられるのに、①を優先している理由を考察することで、本地区に適した選考方法と、採用するに当たっての注意点をまとめました。

＜②郵便投票,③地区大会での投票による選出＞

これらは地区内クラブの投票で選ばれるので明快であり、地区内クラブ・会員の意思が反映されます。ただ下記のような問題点が考えられます。

(1) 投票によって選ぶということは複数の候補者がいることが前提であり、立候補者がいない場合この選出方法は機能しない。

(2) 立候補者が1名の場合、候補者がガバナーに適しているかどうかを考慮することなく 無投票当選となる。特に2016年規定審議会において会員種類に関する柔軟性が認められている現状(ロータリークラブ定款第9条)で、今後どのような種別の会員も立候補できるのかなど混乱を招く可能性がある。

＜①指名委員会制による選出＞

指名委員会制度による選出は、指名委員が責任を持って候補者を指名することで責任の所在がはっきりします。これにより候補者がいない状態を回避できます。ただし次のような点に留意しなければ地区内クラブの意思が反映されないことが考えられます。

(1) 指名委員会が重要な役割を持つため、指名委員の人は選は重要であり、(例えば各分区から1名ガバナー補佐経験者を選ぶなど)一部の地域やクラブに偏る

ことがないようにしなければいけない。

(2) 指名委員会は立候補者がいない場合候補者を指名するが、クラブの推薦に関してはRI細則には記載がない。ただ少なくともクラブの了解を得なければ、地区運営に支障が出ることが考えられる。

(3) 立候補者がガバナーにふさわしくないと考えられる場合、指名委員会は最もふさわしいと考えられる候補者を指名できるが([14.020.5])、立候補者が「対抗候補者」になる可能性があることを地区内クラブに周知させる必要がある。[14.020.8] [14.020.9] [14.020.11]

選出手続きに関しては透明性に留意しフェアに行う必要がある。(以上)

“ガバナー選出に関する中長期委員会検討成果”について

地区中長期委員長 西谷 稔

今年度、地区に関わる諸問題を議論整理し、福井ガバナー並びに地区内全会員にそれらの答申案を提示する事をミッションとして中長期委員会は活動して参りました。

ここでは、既に公表済み(地区HP“地区内活動報告3月3日”掲載)の「地区事務所固定化問題」の他、青少年関係では、長年携わって来られた方の提言ヒアリングと今後の在り方を検討、更に地区財務会計問題では、実際の会計処理の過去現在を今年度財務委員長も交え整理検討しました。

特に本地区混乱の元となった「ガバナーノミニーの選出問題」は時間をかけ、様々な角度から事実分析、ルール検討等に回を重ね参りました。その成果を平易且つコンパクトにまとめたものが、今回の“ガバナー選出に関する中長期委員会検討成果”であります。西尾委員が最終取りまとめに腐心頂きました。

我々委員一同は、あの混乱が二度と繰り返さない事を衷心より願い、本まとめを地区内全会員のご参考に供するものであります。

地区活動報告

青少年長期交換留学生 広島日帰り研修

地区青少年交換委員会 米澤 清和

5月21日(日)、快晴の中、長期受入学生ルーカス(アメリカ・有田2000RC)、ソフィア(アメリカ・岩出RC)、ポピー(タイ王国・松原RC)、チェイス(アメリカ・大阪狭山RC)、ケイト(ドイツ・大阪狭山RC)、イザベル(オーストラリア・大阪狭山RC)、米田真生(ROTEX)、山田正人地区青少年交換委員長、米澤美保クラブ青少年交換委員長(大阪狭山RC)、米澤清和地区青少年交換委員の計10名で広島研修に行き参りました。

最初に訪れたのは、宮島、厳島神社です。海上に浮かぶ社殿、大鳥居を、と思っておりましたが、当日その時間は干潮時で期待していた光景は見る事が出来ませんでした。その代わり



大鳥居まで歩いていくことが出来、記念写真を撮ることが出来ました。山田委員長より厳島神社、その社殿の造りなどを英語で説明を受け、日本独自の宗教観を少しは理解できたのではないかと思います。

昼食は広島、宮島名物の穴子丼、牡蠣などで舌鼓、食後は鹿(神様の使徒)と記念撮影を楽しんでおりました。

その後、路面電車で原爆ドーム、平和記念公園、原爆平和記念資料館を訪れました。それぞれの母国での日本についての歴史教育にはかなり差があるようです。特に佐々木禎子さんについてはよく教えてもらっていたようで、大変熱心に見学しておりました。



オーストラリアでは、日本語学級の名前に「佐々木」とつけられている、と聞いて驚きました。また、資料館では、核兵器の恐ろしさを、科学的、物理的、生物学的、医学的、心理学的にどのように人間に影響を及ぼすかを展示されているのを見学し、それぞれが反戦、平和について再認識できたのではないかと思います。

日本を1年間の長期留学の相手国と選択した彼らにとって、日本が全世界で歴史上唯一の被爆国ということを理解してもらうためには広島研修は大変意味のある研修であります。

最後にROTEX(長期交換留学経験者)として参加してもらいました米田真生さんには流暢な英語で私達のコミュニケーションを助けてもらいました。



米山親善大使 スチッタ・グナセカラさんと懇親会

地区米山記念奨学委員長 山本 佳弘

5月14日の地区協議会の米山部門講演の為に、別府から来ていただきました。

前日の13日に、和歌山市ホテルアバローム紀の国で、奨学生と学友で懇親会の時間を持ちました。

奨学生に、君たちは受け持ちクラブのゲストではないです、日本の方は向こうから来てくれる人は少ないです、自分から溶け込んでください、参加出来る行事は進んで参加してください、奨学期間が終わっても最低でも年賀状の一枚は書けるでしょう、ロータリアンが言うよりも元奨学生の話は説得力があります。

「皆さんは奨学金を頂いているんでしょう、お金を貰っているんですよ」

スチッタさんは奨学金を頂いたことの感謝を十分伝えてくれました。ロータリアンが言ってしまうとパワハラになりかねません、良い懇親会になりました。



翌日の地区協議会でも、日本留学も物価の違いで来日も苦労したとの事でした。



お父さんの月給が4万円位で留学費用が100万円、友達は夢半ばで帰国しましたが、自分は帰る事は出来ないと頑張り、その時

スリランカで日本語を少しでも習うことが出来れば留学も楽にできると考え、スリランカ・別府日本語学校を設立し、今までに76名を日本へ送り出していますと説明が有りました。

来月から2720地区Eクラブのロータリアンになるとの事です。



第35回ライラ研修セミナー報告書

地区青少年・ライラ委員長 澤井 久和

今年度 地区 青少年・ライラ委員会 委員長を務めさせていただきました堺北R Cの澤井久和です。今年度、地区ライラ委員会の皆様と6回の委員会を開き、いろいろ意見を出し合い委員会のメンバーのライラの経験を活かして、今回のプログラムを計画及び開催させていただきました。

開催場所は、和歌山紀伊由良の白崎青少年の家で行い、83名の登録をいただき、セミナー生は45名の参加で、一泊二日で行いました。初日はガバナーもご出席頂き、セミナー生と共に遅くまで見守って頂き、ライラセミナーをより一層ご理解して頂いたものと信じております。

内容としましては、登録、受付から始まり開講式を経てオリエンテーション、昼食後、クルージングと白崎海洋公園を散策し自然を感じて頂き、それからプロのジャズボーカリスト、作曲家兼ピアニストの方に音楽を通じて自己表現というテーマで講演を開いて頂き、セミナー生はもちろんロータリアンの方々にもいろいろ体験いただき、とても好評でした。講演者の方も一緒にしてよかったと感想を頂きました。

夜は参加者全員で BBQ、食事を終え、キャンプファイヤーを行い、各班、各自色々歌や踊りでいろいろ表現をしてもらい時間を忘れるくら

い過ぎました。

その後、就寝時間まで自由時間とし入浴、部屋で語らい、講演者の方々と一緒になってピアノ、ギターと共にカラオケ大会もさせていただきました。

2日目は、ラジオ体操の前に清掃奉仕で施設内を隅々まで掃除させて頂き、施設のスタッフさんにも喜んで頂き、感謝のお言葉も頂きました。朝食後すぐに講演を頂き、バクテリア等の話を頂き非常にセミナー生、ロータリアンみんな興味を持たれた事と思います。

次に自己表現というテーマで、各班ごとに討論会をして頂き、各班ごとに発表会をして頂き、各班非常に上手く図示して発表して頂きました。引き続き、毎年恒例の一人ずつの1分間スピーチ。

毎年思われるのは、各自本当に自己表現が上手く、おののの性格、表情があらわれます。最後に閉会式で修了証もひとりひとりにお渡しして、感想文も提出してもらい、手に手つないでこの二日間怪我も無く終了出来ました。

今回ライラセミナーを開催出来た事、ガバナー、それと参加して頂いたセミナー生またライラ委員の方々、講演者の方々、その他お手伝い頂いた関係者のみなさま本当にご協力頂きありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。最後に希望といたしまして、セミナー生のみなさまが成長し、ロータリアンとしてもどって来られる事、一緒に出来る事お祈りしております。



5クラブ合同例会 報告

(高野山・河内長野高野街道・橋本・粉河・岩出 RC)

日時：2017年4月27日(木)12:30～14:00

場所：根来・一乗閣（旧和歌山県議会議事堂）

◎開会のことば 実行委員長 三星 達男

本日は新緑に包まれたねごろ歴史の丘での5クラブ合同例会に平日にも関わりませず、またご多用の中ご出席頂き有難うございます。今日の交流が会員の親睦と各クラブの絆が尚一層深められることと願っております。尚、例会開催には皆様のご協力と友情に深く感謝申し上げますと共に歓迎申し上げます。最後まで宜しくお願い致します。昨年の旧IM4組会長幹事会において本年度合同例会担当クラブを岩出RCにご指名預かり、その後直ちに実行委員会を設け準備を進めて参りました。開催場所、例会内容、予算等を委員会で十分に諮り、本日の例会内容に決定させて頂きました。本日は留学生を対象とした「青少年による発表」をテーマとしての卓話、もう一つは例会場を旧県議会議事堂（一乗閣）で開催することとなりました。「青少年による発表」は次年度派遣学生の津村理子さん、受入学生ソフィアさん、留学経験者ミンザック・珠代さん、米山奨学生の李江鎬さんの4人の留学体験発表を聞いていただき、生徒が如何に大きく成長しているかを感じ取っていただければ幸甚です。最後に今日の発表にご理解頂きました学校関係者と生徒にお礼申し上げます。ではこれより5クラブ合同例会を開会します。

◎歓迎のことば 岩出RC会長 芝田 豊和

本日は、この由緒ある旧県議会議事堂であります一乗閣にをお迎えしての5クラブ合同例会を開くことが出来ました。皆様のご協力と友情に感謝申し上げます。プログラムに沿っ



てスムーズに進めたいと思いますので最後までご協力のほど宜しくお願い致します。ここで少し、この会場の歴史を簡単に説明したいと思います。明治29年竣工、同31年に完成し昭和13年迄の40年間、議事堂として使用されました。現在は和歌山県指定有形文化財に指定されています。初代県議会議長は濱口儀兵衛、稲村の火で有名な「濱口梧陵」であります。詳しくはこの建物に展示されていますので時間の許す方は後程ご覧になっていただきたいと思います。さて、本日は青少年交換長期受入学生や帰国学生、留学予定者、そしてこの春より堺のホテルに就職しました元米山記念奨学生のスピーチもありますので、最後まで楽しんで頂ければ幸いです。

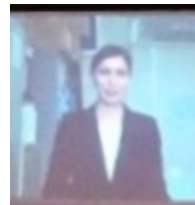
『青少年による発表』



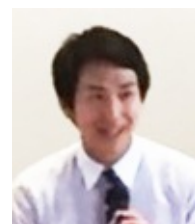
☆青少年交換長期受入学生
ソフィア 様 (出身アメリカ)
和歌山県立那賀高等学校



☆次年度長期派遣学生
津村理子 様
和歌山県立那賀高等学校



☆2015～16年度
青少年交換長期派遣学生
ミンザック・珠代 様
関西外国語大学 学生
アメリカへ留学



☆2016～17年度
米山記念奨学会 奨学生
李江鎬 様 (韓国出身)
アゴーラリージェンシー
ホテル堺勤務

◎講評 地区青少年交換委員 水崎 哲男

今回の5クラブ合同例会では青少年交換留学生の3名と米山奨学生の1名から発表をいただきました。現在留学中のソフィアさんは日本の留学を準



備する間もなく来日して、日本語が難しく大変苦勞しましたが、あと2ヶ月というところまできて充実した実感しつつ、生活しています。津村さんはこの8月よりアメリカに1年間留学に行かれます。今、英語力のことで最大にプレッシャーを感じていますが、楽しい体験の数々が待っています。希望と勇気を持って行かれることでしょう。そして学業の都合でビデオレターとなりましたミンザックさんは、1年間のアメリカ留学を終えてきたばかりです。彼女の父はカナダ人でカナダの親戚ともっと会話が出来るようになりたいというきっかけからこのプログラムに参加しましたが、英語の習得以上に積極性を身につけて帰国されました。大きな成長です。李さんは米山奨学生として岩出R Cが担当しました。彼は粉河R C主催の第九合唱に参加し、練習に半年間、堺市より来ました。そこに彼の日本の生活、習慣を受け入れようとする姿勢を感じます。現在、堺で仕事に従事されていますが、彼は「もし韓国で危機があれば帰らなければならない」と、そのきっぱりと語る言葉の中に留学によって一層強くなった祖国を愛する気持ちが伝わります。4名のスピーチで私たちは大きく成長する若者を今、目の当たりに見ることができます。ロータリー活動の意義を大いに感じる時であります。そして、これからも皆さんと活動を推進していきたいと思います。



あいさつする
福井隆一郎ガバナー



発表する青少年の皆さんと水崎地区委員

旧和歌山県議会議事堂は、和歌山城の東側、和歌山市一番丁に明治31年(1898)に建設された、和歌山県会の議事堂建築である。木造二階建、瓦葺屋根、間口31m、奥行47m、建築面積1,248平方メートルの大規模な建造物で、当時、市内有数の壮麗なる白木の建物と評された。議事堂は正面より本館、議場、控室の各部に分かれる。本館には接見室、議長室、議員休憩室などが設けられた。議場は正面に床の間の構造で、上部には彫刻飾りを設けた唐破風が付く。議場を土間廊下で取り巻き、2階には傍聴席が設けられた。控室は高等官控所や参事会員室、県庁員控所などが設けられた。当時の県庁舎は和歌山城西側の汀丁にあり、洋風意匠の木造建築であったが、議事堂は腰に見板を張り、壁を漆喰塗、屋根を瓦葺とした和風意匠で建てられた。外観に洋風要素は見られないが、大空間を造るために、小屋組には洋式のトラス構造が採用されている。

昭和13年(1938)に議場を備えた現県庁舎が完成すると、同16年に市内美園町、同37年には岩出市の根来寺に移築された。度重なる移築で各所が改造されたが、平成24~27年度の保存整備事業によって、建築当初の姿に復原した。本建造物は木造和風意匠の県議会議事堂として現存最古であり、近代の和歌山県政史を物語る遺構として価値が高い。

(和歌山県教育委員会より)



創立 80 周年記念式典

和歌山ロータリークラブ

和歌山ロータリークラブは、本年 4 月 27 日に創立 80 周年を迎え、4 月 22 日、和歌山市のダイワロイネットホテル和歌山で、内外の皆様 160 人の臨席のもと創立 80 周年記念式典・祝賀会を開催しました。



福井隆一郎ガバナー、スポンサークラブの神戸 RC、中野正徳会長エレクトを始め、仁坂吉伸知事(代理下宏副知事)、尾花正啓和歌山市長、姉妹クラブ韓国・南釜山 RC、金省佑会長、同台湾・板橋 RC、黄永昌会長、友好クラブの水戸 RC、高原裕会長、地区パストガバナー・和歌山県内のロータリークラブの会長幹事など大勢の皆様にご参加いただきました。

和歌山 RC は、1937(昭和 12)年、日本で 28 番目に創立されました。戦中苦難の中、例会場には憲兵隊が監視に訪れ、1940(同 15)年には国際ロータリー(RI)脱退を余儀なくされましたが、先達たちは奉仕と友愛の理想の灯を消

すことなく、「和歌山火曜会」として存続。戦後 1950 年(昭和 25) RI に復帰すると、大水害などでは会員が救援活動に奔走するなど地域・社会貢献運動を続けてきました。

80 周年のテーマ「感動をつ

なごう」について、兼田守会長は「毎日、一つでも、ふたつでもいい。感動を自ら探し、または与えてもらい、その感動を積み重ねることで人生を豊かにしてくれる」と熱く語る中、その感動を共有し、社会に次世代につないでいこうという願いをこめました。このテーマのもと、次の四つの記念事業を実施しました。

青少年育成奨励金制度。地域社会に直接的な貢献や奉仕を求めて、永年の思いを



実現し、世界や全国で活躍する次世代を担う地元和歌山の若者たちを応援するために学業分野とスポーツ・芸術・芸能の分野で公募。選考の結果、4 月 22 日の記念式典で 5 人の若者に授与しました。

和歌山が誇れる紀州徳川家の遺産を和歌山に戻すための文化事業として、紀州徳川家旧蔵の「騎馬野馬図」を 8 代將軍徳川吉宗の將軍就任 300 周年の昨年 11 月、和歌山市に寄贈。野馬図は、吉宗自身が描いたとされるものを寄贈できました。



4 月 2 日、和歌山市のアバローム紀の国で、評論家、金美齢さんを迎え、「感動をつなごう～次世代に伝えたい日本の心～」をテーマにした記念講演会を開催。450 人が聴き入りました。



日本の伝統文化の相撲の所作と礼儀を学ぶことを通じ、その精神を次世代に伝えようと「相撲道教室」を 4 月 23 日、県営相撲場で開催。小中高校生が、大相撲の力士の胸を借りました。



和歌山ロータリークラブは、更なる歴史を刻むべく奉仕の理想を求めてまいります。



創立記念式典の様子などを伝える
4 月 27 日付わかやま新報の紙面

創立 45 周年記念式典・祝賀会

堺東ロータリークラブ

1972 年 4 月 25 日、堺ロータリークラブをスポンサークラブとして誕生し、2017 年 4 月 25 日にホテル・アゴーラ リージェンシー堺にて創立 45 周年記念式典・祝賀会を開催しました。



当日、大変お忙しい中、第 2640 地区福井ガバナー、竹山堺市長始め多くのご来賓の皆様、堺市内近隣ロータリークラブ各会長様、友好クラブ 2730 地区 霧島ロータリークラブ、2520 地区 宮古東ロータリークラブ、そして子クラブの堺おおいずみロータリークラブからもたくさんの会員の皆様がお越し下さり、また福岡県から NPO 法人エスペランサ理事長のご臨席を賜りました。



当クラブは、設立以来こつこつと地域社会に対し引き継がれてきた奉仕の精神に基づき奉仕



活動を続けています。また、8 年前から NPO 法人エスペランサが取り組む「ギニア・ビサウ ソナック小・中学校 里親制度支援事業」にクラブ国際奉仕委員会の事業として子供たちを学校へ行かせる支援を続けています。

昨年 9 月末から 10 月初めに、この学校の視察として、また里子に面会を求めて藤田会員、中野幹事の 2 名が法人理事長に引率され現地へ行って来ました。その際、学校が開設され 20 年経過



しており、修繕の必要性を現認しました。これを「ソナック小学校支援事業」と銘うち 45 周年の記念事業として修繕費を集め贈呈しました。

5 年後には、50 周年を迎えます。今まで引き継がれてきた奉仕の精神を繋いで行かなければならないと思っています。

祝賀会では、オープニングコンサートとしてクラリネット奏者の稲本渡氏、ピアノ演奏、サクソ奏者の演奏を、短時間ではありましたが楽しんでいただきました。



最後になりましたが、初志を忘れず創立 50 年、60 年と伝統ある堺東ロータリークラブが発展するため努力して参りますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

「仁徳陵周遊路の清掃奉仕活動」

堺北ロータリークラブ
広報委員 池田 茂雄

我が堺北ロータリークラブでは、世界最大級の古墳として知られる仁徳天皇陵、その周遊路である全長 2,850 メートルの清掃奉仕活動を、平成 6 年 12 月 11 日(1994 年)に我がクラブの継続奉仕事業として活動を開始しました。過去において、天皇陛下・皇太子殿下が堺を訪問される際には、前もって堺市当局より当クラブに要請があり清掃活動を行ったこともあるなど、以来、継続して清掃活動を行っております。このような臨時的な清掃活動を除けば、毎年 3 月と 11 月の年二回実施しております。

平成 18 年 4 月 1 日(2006 年)に堺市が政令指定都市となったことを起点として、地元連合自治会などからの発案もあり「仁徳陵をまもり隊」として生まれ変わりましたが、それ以降も我がクラブでは継続事業として実施しております。世界最大の古墳である仁徳陵の保護と、地域住民の郷土愛醸成をはかり、郷土の誇りとして仁徳陵を後世に継承していくべく活動をつづけております。



永年に亘り、継続実施してまいりましたこの「仁徳天皇陵周遊路の清掃奉仕活動」が高く評価され、この度、国際ロータリー本部より栄えある「意義ある業績賞」を受賞いたしました。平成 22 年 4 月 18 日(日)(2010 年)に和歌山県田辺市 南紀文化会館において開催された R I 第 2640 地区の地区大会において、「意義ある業績賞」の授賞式が挙行されました。

この仁徳陵を中心に広がる古墳群が「百舌鳥古墳群」と呼ばれ、その東南に位置する羽曳野市と藤井寺市を中心に広がる古墳群が「古市古墳群」と呼ばれております。これら一帯に分布する「百舌鳥・古市古墳群」が、この度、世界文化遺産候補地リストに掲載されました。世界文化遺産登録に向けてのスタート地点に立ったことの意義は大きく、私ども堺北ロータリークラブ会員一同、一日も早い実現を願ってやみません。



写真:2017 年 3 月 12 日(日)清掃時に撮影

現在、創立 37 年目を迎えておりますが、今から 7 年前の真冬 1 月に「創立 30 周年記念事業」として、第 16 代仁徳天皇陵の南向いにあります「大仙公園・いこいの広場」に樹齢 5～6 年ものの河津桜 10 本を植樹寄贈させて頂きました。やっと樹齢 12～13 年となった河津桜、今はまだまだ小さいですが、これから年を重ねながら、もっともっと大きく成長をつづけて、人々の眼を楽しませてくれることでしょう。

ロータリー モニュメント

創立 30 周年記念事業

ステンレスモニュメント時計を設置

和泉南ロータリークラブ

平成 27 年 2 月 23 日、クラブ創立 30 周年記念事業として、和泉中央駅南側のバスターミナル前にステンレスモニュメント時計(ソーラー電波時計)を寄贈した。

寄贈の目的として、和泉中央駅には駅構内にしか時計がなく、乗降客から不便との声が上がっており、とりわけバス利用者には、はっきり視認できる時計の設置が望まれていた。バスターミナルに時計を設置することにより、どのバス乗り場からも時刻が視認でき、喜んでもらえると考えたもの。



【銘板取り付け】2月17日



台湾嘉義ロータリークラブの

大時計台(台湾・嘉義市)を寄付

松原ロータリークラブ

1970 年 6 月 30 日、台湾嘉義ロータリークラブと姉妹クラブを締結した。その後、5 年に 1 回の締結書更新と年 1 回の公式訪問を繰り返し、1975 年 3 月 28 日、共に姉妹クラブである浦和北ロータリークラブと共に嘉義市内目抜き通りに大時計台を寄付した。その後、その大時計台は幾度かの修理を経て、今も嘉義市内に健在である。

尚、現在も嘉義ロータリークラブとは、子女の交換留学を通じて、相互に訪問を繰り返して、引き続き交流を続けている。



太子ロータリークラブ

会 長 松浦 彰

テーマ 『 新たな挑戦！みんなで楽しむロータリー 』

テーマに掲げましたように本年度の太子ロータリークラブは、新たに取り組む事業が満載で、会員全員で取り組む事により各委員会がより活性化し多岐へ広がりを持つことができました。

初めに、社会奉仕活動として、10月に竹内街道灯路祭り、11月に河南町河南フェスにて、くじ引きや募金活動を行い、売り上げ金と募金を熊本県地震義援金として寄付しました。

11月12日の大阪山の日には二上山の清掃活動を行い、頂上に設置したロータリー100周年の記念碑を磨き、周辺の草抜きを行いました。6月にも二上山の清掃活動を行います。

4月には、職業奉仕と家族親睦旅行として、家族と一緒に国会議事堂見学、靖国神社参拝、スカイツリーと一日で東京を楽しんでもらいました。国会議事堂では、竹本直一衆議院議員の登場で子供たちが喜んでいました。

5月には大阪府赤十字血液センターの協力のもと献血運動を行います。この献血事業は地区委員長会議での提案で当クラブも新しく試みようと考えて計画しました。

6月には親クラブである羽曳野ロータリークラブよりお誘いを頂き、北海道の幌延深地層研究センター、エネルギー関連の施設等を視察させていただきます。

又、中旬には近つ飛鳥博物館に寄贈した車椅子とベビーベッドのメンテナンスを行います。

短期交換留学生の受け入れ事業は、広島や高野山に行き日本の文化や考え方、歴史を伝えました。定例会では留学先の発表をしてもらい、素晴らしい体験ができた事を実感しました。

4月には米山奨学生の許氏を受け入れ、例会で自己紹介や将来の夢などを語ってもらい、懇親会でより一層メンバーと絆を深めました。

これからも地域に密着した様々な奉仕活動並びに青少年育成事業等メンバー全員で考えながら TRY して行きます。



大阪金剛ロータリークラブ

会 長 那谷 定彦

テーマ 『 助け合い・共に手を携えて 楽しむロータリー 』

「和を以て貴しとなす」聖徳太子の第 17 条憲法の第 1 条に記述されています。会員が和を大切にお互い仲良く、楽しい例会・クラブの行事などが実施できるようにこの 1 年間取り組んできました。インフォーマル ミーティングで大いに語り合いました。

「社会奉仕」では、1 年を通して 4 回の「花いっぱい運動」では、小学校 4 年生の児童と交流しました。



1 月に、大阪狭山市と堺市にまたがる陶器山の「なら枯れ」について市役所の担当者からお話を伺い、なら枯れを防ぐために活用するバスタオル・シーツ等を寄贈しました。シーツは榎本病院の業者さんに無理をお願いしました。



4 月の狭山池祭りでは、ロータリークラブのロゴ入りの風船を配布。
初芝立命館中学校のインターアクトの学生さんのお手伝いをいただきました。



「国際奉仕」では、フィリピンのセブ島の貧しい集落で、奉仕活動を行っている元ロータリークラブの方に協力をさせていただきました。10 万円をニコニコ箱等で集めて贈呈しました。6 月からスタートする 90 名の児童に学用品をプレゼントできたとの報告がありました。



Banahao Elementary School (山頂の分校)					児童数90名	
品 目	単 価	数 量	金 額	対 象	内 訳	
ノート (80ページ)	13	30	540	1年-6年	6冊×90名	
レポート用紙 (80枚)	15	35	525	1年-6年	2冊×90名	
定 規	5	12	60	1年-6年		
消しゴム	11	25	275	1年-6年		
鉛筆削り	4	9	36	1年-6年		
ボールペン	8	18	144	5年、6年	5本×30名	
鉛 筆	5	12	60	1年-4年	5本×60名	
クレヨン	23	53	1,219	1年-4年	1セット×60名	
通学かばん	800	1,840	1,472,000	1年-6年	特に貧困な児童のみ	
basketball	200	460	92,000	各学年に1個ずつ		
volleyball	150	345	51,750	2学年に1個ずつ		
新札台	5,000	11,500	11,500,000	学校に1台特注する		
合 計			106,375			

こうした取り組みを通して、大阪金剛ロータリークラブは、少しでも前進したと考えています。

松原中ロータリークラブ

会 長 荒川 和雅

テーマ 『奉仕の心をもってロータリーを楽しもう！』



メンバーの皆さんは、日頃よりロータリー活動に取り組まれ、より良い成果を上げられるよう努力されていると思います。そんな皆さんはロータリー活動に対し、いろいろな面で負担を感じているのでは無いでしょうか。例えば、その活動に費やす時間、労力、諸々を、負担に感じることもあると思います。しかしその活動の成果を見たとき、それを喜びに感じ達成感を得られると思います。そして笑顔で ” やったー ” と思えるのではないのでしょうか。メンバーの皆さんで、その ” やったー ” を、いかに多く楽しめるか、その “心” が一番のロータリーの心ではないのでしょうか。

そういう意味での、 “ やったー ” と思う気持ちを喜びとし、ロータリー活動を皆さんと一緒に、楽しいと思う気持ちでがんばっていききたいと思います。

貝塚コスモスロータリークラブ

会 長 清原 定太郎

テーマ 『地域と密着した当クラブ活動の継続、会員家族の親睦、会員増強』



当クラブは 1994 年 8 月、地区内 67 番目のクラブとして誕生しました。今年度は創立 23 年目に当たります。清原会長の運営方針のもと、地域に密着した奉仕活動と親睦活動に力を入れています。1 月には職業奉仕研修旅行で但馬、丹後方面へ行きました。城崎温泉の西村屋で、かに懷石に舌鼓を打ち、天空の城「竹田城」を巡り、京丹後の豪商稲葉本家では戦国時代から続く伝統を勉強することが出来ました。春の親睦家族例会では播磨方面へ脚を延ばし、姫路城の散策や芝桜庭園の見学を通じ会員・家族の親睦が十分に図れました。5 月には奥貝塚・彩の里「たわわ」で行われる「たわわ祭」に参加し社会奉仕、青少年奉仕活動を行いました。社会奉仕活動として「来場者の血管推定年齢の測定」、青少年奉仕活動として「貝塚南高校、第 4 中学校、第 5 中学校による吹奏楽合同コンサート」を企画・運営しました。また

「たわわ」には 2007 年度より継続して桜の苗木を 200 本、水仙 700 球を寄贈し、今では随分と成長し市民の皆さんの憩いの場となっています。そして毎年、海開き直前の 6 月最終日曜日には二色の浜海水浴場の海外美化運動に協力しています。私たちは少人数のクラブですが、これからも地域への奉仕と会員家族の親睦を楽しく実践していききたいと思います。



稲葉本家見学



姫路城登城



血管推定年齢測定



合同吹奏楽コンサート



たわわの桜並木

富田林ロータリークラブ

会 長 田中 正章

テーマ 『 未来に向けて更なる発展TRC 』

我がクラブは今年クラブ創立 55 周年になります。60 周年に向けて、さらに会員の団結力を高めるとともに、会員増強をはかり青少年や地域に貢献出来るクラブとしての継続を行っていきます。



岸和田東ロータリークラブ

会 長 横田 昌也

テーマ 『 自然に学ぼう 』

日本は季節の移り変わりが美しい国です。自然がどんどん失われて季節の変化を感じ取れることも少なくなったかと思います。

しかし、頬をなでる風に、見上げた空の雲の形に季節を感じ取れる変化はあふれています。自然というのも、花鳥草木だけでなく、生き物の生活、暮らしの変化、エネルギー、災害、物理や化学もこの世の理（ことわり）のひとつです。ロータリーの活動も自然を知り、自然の理に逆らわず、いかに地域に合った活動をしていくかということだと思っています。

南海・東南海地震の危険性も差し迫った問題となってきました。怖がったり、無視したりせずに具体的に準備をする必要があります。会員各々での職場での問題、緊急時のクラブの対応、他の地域の災害に普段からどう備えていくか等、今のうちに考えておくべきことはたくさんあります。

足を止めて周りを見渡して、感じたこと・疑問に思ったこと・気づいたことをじっくり考えこれから実行すべきことに応用していきましょう。



2017. 4. 16 葛城山登山道清掃と野外例会

シリーズで連載いたしました「ロータリー モニュメント」と「我がクラブのテーマ」につきましては、紙面の関係で、地区内の全てのクラブのご紹介ができませんでした。謹んでお詫び申し上げます。

米山功労者リスト (2016年7月～2017年4月)

クラブ名	氏名	表	彰
泉佐野	音田 篤	第23回 米山功労者	メジャードナー
田辺	柏木 壽夫	第1回 米山功労者	
田辺	植田 英明	第5回 米山功労者	マルチプル
田辺東	泉 房次朗	第3回 米山功労者	マルチプル
田辺東	丸山 博之	第7回 米山功労者	マルチプル
太子	葉山 茂俊	第4回 米山功労者	マルチプル
羽曳野	福田 憲美	第10回 米山功労者	メジャードナー
田辺東	吉本 正美	第1回 米山功労者	
和歌山アゼリア	澤本 栄子	第5回 米山功労者	マルチプル
有田2000	前 任	第4回 米山功労者	マルチプル
和歌山東南	津田 泰孝	第2回 米山功労者	マルチプル
和歌山東南	神谷 尚孝	第20回 米山功労者	メジャードナー
和歌山東南	松浦 薫	第1回 米山功労者	
田辺	田上 雅信	第4回 米山功労者	マルチプル
堺清陵	井上 阿佐美	第2回 米山功労者	マルチプル
堺清陵	瀬川 勉	第5回 米山功労者	マルチプル
白浜	足助 重賢	第5回 米山功労者	マルチプル
有田南	藤林 範員	第3回 米山功労者	マルチプル
有田南	中 善隆	第2回 米山功労者	マルチプル
有田南	塩路 信兼	第4回 米山功労者	マルチプル
橋本	岩上 雅映	第1回 米山功労者	
橋本	酒向 征時	第7回 米山功労者	マルチプル
岸和田	伊丹 克介	第7回 米山功労者	マルチプル
岸和田	加藤 二郎	第5回 米山功労者	マルチプル
堺おおいずみ	植木 重文	第10回 米山功労者	メジャードナー
田辺	山路 守	第1回 米山功労者	
有田	松村 秀一	第2回 米山功労者	マルチプル
有田	成川 守彦	第8回 米山功労者	マルチプル
和歌山東	中山 恒夫	第3回 米山功労者	マルチプル
和歌山東	古屋 光英	第3回 米山功労者	マルチプル
和歌山東	乾 敦雄	第1回 米山功労者	
堺泉ヶ丘	池尾 弘久	第2回 米山功労者	マルチプル
堺泉ヶ丘	佐々木 甫	第9回 米山功労者	マルチプル
高師浜	合田 房雄	第2回 米山功労者	マルチプル
高師浜	本間 祥介	第6回 米山功労者	マルチプル
高師浜	倉橋 久雄	第5回 米山功労者	マルチプル
高師浜	永山 健二	第6回 米山功労者	マルチプル
海南東	田岡 郁敏	第1回 米山功労者	
泉佐野	井原 輝久	第5回 米山功労者	マルチプル
泉佐野	中田 博昭	第1回 米山功労者	
泉佐野	谷口 文彦	第1回 米山功労者	
海南東	岩井 克次	第4回 米山功労者	マルチプル
海南東	山東 剛一	第11回 米山功労者	メジャードナー
海南東	上野山 雅也	第1回 米山功労者	
海南	川村 仁志	第4回 米山功労者	マルチプル
松原中	上西 義隆	第8回 米山功労者	マルチプル
和歌山北	森本 芳宣	第6回 米山功労者	マルチプル
堺	中田 佐和彦	第20回 米山功労者	メジャードナー
堺	近森 裕子	第2回 米山功労者	マルチプル
高野山	近藤 本淳	第4回 米山功労者	マルチプル
岸和田東	河崎 茂子	第5回 米山功労者	マルチプル
岸和田東	坂本 道子	第4回 米山功労者	マルチプル
岸和田東	竹本 雅彦	第1回 米山功労者	
岸和田東	夏原 晃子	第5回 米山功労者	マルチプル
岸和田東	畑田 率達	第7回 米山功労者	マルチプル

クラブ名	氏名	表	彰
堺清陵	片木 修	第4回 米山功労者	マルチプル
高石	西浦 結香	第1回 米山功労者	
高石	柴山 俊彦	第5回 米山功労者	マルチプル
高石	嶋田 典之	第7回 米山功労者	マルチプル
海南東	谷脇 良樹	第5回 米山功労者	マルチプル
粉河	井関 孝純	第4回 米山功労者	マルチプル
粉河	田中 東亜男	第9回 米山功労者	マルチプル
岩出	明渡 眞幸	第5回 米山功労者	マルチプル
岩出	藤平 良光	第6回 米山功労者	マルチプル
岩出	藤田 源吾	第2回 米山功労者	マルチプル
岩出	水崎 哲男	第3回 米山功労者	マルチプル
岩出	長瀬 順三	第5回 米山功労者	マルチプル
岩出	小川 勝美	第5回 米山功労者	マルチプル
岩出	岡 正孝	第5回 米山功労者	マルチプル
岩出	中谷 貴之	第3回 米山功労者	マルチプル
田辺はまゆう	山本 佳弘	第1回 米山功労者	
羽衣	山中 安左子	第5回 米山功労者	マルチプル
貝塚コスモス	安野 和子	第8回 米山功労者	マルチプル
堺東	江口 祇董	第5回 米山功労者	マルチプル
和歌山	前田 敦	第1回 米山功労者	
和歌山	湯川 進	第3回 米山功労者	マルチプル
有田	中元 耕一郎	第2回 米山功労者	マルチプル
和歌山	藤井 幹雄	第1回 米山功労者	
和歌山	市川 晃	第3回 米山功労者	マルチプル
和歌山	河村 秀樹	第1回 米山功労者	
和歌山東南	神谷 尚孝	第21回 米山功労者	メジャードナー
和歌山中	野際 健司	第10回 米山功労者	メジャードナー
堺北	小西 幹夫	第1回 米山功労者	
堺北	田口 隆	第1回 米山功労者	
堺北	濱口 正義	第59回 米山功労者	メジャードナー
田辺	脇村 富士夫	第1回 米山功労者	
堺北	三上 尚嘉	第2回 米山功労者	マルチプル
田辺はまゆう	菅根 清	第2回 米山功労者	マルチプル
田辺	木村 勝次	第1回 米山功労者	
堺北	北側 一雄	第2回 米山功労者	マルチプル
堺北	木畑 清	第4回 米山功労者	マルチプル
堺北	徳田 稔	第3回 米山功労者	マルチプル
堺北	山ノ内 修一	第3回 米山功労者	マルチプル
和歌山東南	吉田 遼	第2回 米山功労者	マルチプル
和歌山東南	神谷 尚孝	第22回 米山功労者	メジャードナー
和歌山東南	郷間 博敏	第2回 米山功労者	マルチプル
和歌山東南	保田 博	第4回 米山功労者	マルチプル
和歌山	西岡 千博	第2回 米山功労者	マルチプル
和歌山	廣谷 行敏	第1回 米山功労者	
和歌山	寺下 俊雄	第4回 米山功労者	マルチプル
和歌山城南	根岸 憲一郎	第6回 米山功労者	マルチプル
和歌山アゼリア	後和 信英	第2回 米山功労者	マルチプル
和歌山東	亀田 直紀	第2回 米山功労者	マルチプル

達成クラブ一覧表 (2016年7月～2017年4月)

クラブ	入金日	達成クラブ
貝塚コスモス	2016.8.10	2000万円達成クラブ
和歌山東	2016.10.31	6000万円達成クラブ
岩出	2016.12.1	3000万円達成クラブ
新宮	2017.3.30	4000万円達成クラブ

PHF・MPHF・ベネファクター認証者(2016年7月～2017年4月) District 2640

Rotary Club	Donor	Recog Level	Achieved Date
Arida	Shuichi Matsumura	PHF	30-Sep-16
Arida	Michihiro Iwamoto	PHF+2	28-Nov-16
Arida South	Yoshihide Maeda	PHF+3	10-Nov-16
Arida South	Ihee Kanatani	PHF+4	14-Dec-16
Arida South	Seiichi Kojima	PHF+6	28-Feb-17
Gobo	Yuichi Okada	PHF	27-Jan-17
Gobo	Yoshio Nomura	PHF+2	27-Jan-17
Gobo South	Kiyoshi Yuuse	PHF	7-Apr-17
Hashimoto	Kiyoshi Goto	PHF	25-Nov-16
Hashimoto	Masao Ishiwaki	PHF+5	25-Nov-16
Izumisano	Taneaki Ikedaya	PHF+1	22-Nov-16
Izumisano	Hiroshi Oono	PHF+3	22-Nov-16
Izumisano	Kenjo Sato	PHF+3	22-Nov-16
Kainan	Keiichi Okamoto	PHF+2	29-Nov-16
Kainan	Hitoshi Kawamura	PHF+4	29-Nov-16
Kainan	Hironobu Marui	PHF+4	20-Dec-16
Kainan	Shiro Ooka	PHF+4	29-Nov-16
Kainan	Yasuo Fuyuno	Benefactor	20-Dec-16
Kainan East	Tomoki Senga	PHF	30-Nov-16
Kainan East	Ikutoshi Taoka	PHF	30-Nov-16
Kaizuka	Takao Shimahara	PHF	25-Nov-16
Kaizuka	Takao Shimahara	Benefactor	25-Nov-16
Kawachinagano	Takeo Sakaguchi	PHF+1	29-Nov-16
Kawachinagano	Masaru Tonomoto	PHF+4	29-Nov-16
Kawachinagano	Kyoko Kikuishi	Benefactor	29-Nov-16
Kawachinagano Koyakaido	Masakatsu Sakano	PHF	26-Dec-16
Kishiwada	Atsushi Kadoya	PHF	27-Jan-17
Kishiwada	Mitsukuni Kawaguchi	PHF+1	30-Nov-16
Kishiwada	Sakae Yukimoto	PHF+1	30-Nov-16
Kishiwada	Koji Saimyouji	PHF+2	27-Jan-17
Kishiwada	Jiro Kishida	PHF+7	30-Nov-16
Kishiwada East	Nobuo Kido	PHF	22-Nov-16
Kishiwada East	Fumikazu Kambayashi	PHF+2	22-Nov-16
Kishiwada East	Ichiro Tsujibayashi	PHF+4	22-Nov-16
Kishiwada East	Akio Kamei	PHF+5	22-Nov-16
Kishiwada East	Toshiaki Kato	PHF+8	22-Nov-16
Kokawa	Hiroyuki Matsuoka	PHF+3	26-Jan-17
Koyasan	Masakazu Kadohama	PHF+1	24-Feb-17
Matsubara	Masaki Oka	PHF	20-Jan-17
Matsubara	Takahiro Wakita	PHF+1	22-Mar-17
Matsubara Naka	Koji Sekii	PHF+1	30-Nov-16
Matsubara Naka	Katsuhisa Shibata	PHF+1	30-Nov-16
Matsubara Naka	Yoshitaka Uenishi	PHF+6	30-Nov-16
Rinku Izumisano	Kenichi Machiya	PHF+1	21-Jul-16
Rinku Izumisano	Hiroshi Sakota	PHF+4	21-Jul-16
Sakai	Ryuichiro Fukui	PHF+8	25-Nov-16
Sakai East	Katsuyuki Hayashi	PHF+2	29-Jul-16
Sakai East	Hiroshi Kamimatsuse	PHF+2	29-Jul-16
Sakai East	Hitoshi Nakano	PHF+3	29-Nov-16
Sakai Izumigaoka	Nobuhiro Yasukawa	PHF+1	10-Nov-16
Sakai Naka	Etsuji Yamamoto	PHF	27-Jan-17
Sakai North	Ichiro Izutani	PHF	27-Dec-16
Sakai North	Takashi Taguchi	PHF+1	27-Dec-16
Sakai North	Kiyoshi Shirooka	PHF+2	31-Aug-16
Sakai North	Minoru Tokuda	PHF+2	31-Aug-16
Sakai North	soko Nasu	PHF+3	27-Dec-16
Sakai Ooizumi	Yoshihiro Maeuchi	PHF+8	7-Apr-17
Sakai Phoenix	Kasumi Matsuda	PHF+8	12-Oct-16

Rotary Club	Donor	Recog Level	Achieved Date
Sakai Phoenix	Kasumi Matsuda	Benefactor	11-Oct-16
Sakai Seiryō	Seiji Yoshimura	PHF+3	25-Nov-16
Takaishi	Kazuko Yoshimoto	PHF+3	31-Jan-17
Takaishi	Yasutomi Seto	PHF+4	31-Jan-17
Takaishi	Takatsugu Amita	Benefactor	28-Nov-16
Tanabe	Toshio Kashiwagi	PHF+1	29-Jul-16
Tanabe	Kyohei Miyamoto	PHF+1	30-Aug-16
Tanabe	You Tanaka	PHF+1	29-Jul-16
Tanabe	Hiroshi Misaki	Benefactor	29-Jul-16
Tanabe	Hideaki Ueda	Benefactor	29-Jul-16
Tanabe-East	Hisakazu Kimura	PHF	29-Jul-16
Tanabe-East	Masami Yoshimoto	PHF	25-Aug-16
Tanabe-East	Takashi Hashimoto	PHF+1	29-Jul-16
Tanabe-East	Fusajiro Izumi	PHF+1	18-Nov-16
Tanabe-East	Fumie Nakagawa	PHF+1	29-Jul-16
Tanabe Hamayu	Hideyuki Kashiki	PHF+1	23-Sep-16
Tondabayash	Shigehiro Isaka	PHF	27-Jul-16
Tondabayashi	Toshio Horino	PHF+1	27-Jul-16
Tondabayashi	Shigeru Kusuda	PHF+1	27-Jul-16
Tondabayashi	Katsumi Ueno	PHF+1	27-Jul-16
Tondabayash	Yoshiro Toyoda	PHF+3	27-Jul-16
Wakayama	Masaki Fukube	PHF	30-Nov-16
Wakayama	Koji Murata	PHF	30-Nov-16
Wakayama	Fumio Itokawa	PHF+1	31-Mar-17
Wakayama	Mamoru Kaneda	PHF+2	30-Nov-16
Wakayama	Yoshihiro Takenaka	PHF+2	30-Nov-16
Wakayama	Toshio Terashita	PHF+4	31-Mar-17
Wakayama	Naohisa Kashihata	PHF+8	31-Aug-16
Wakayama Azalea	Nobuhide Gowa	PHF+1	30-Aug-16
Wakayama East	Yoshiki Satou	PHF	31-Oct-16
Wakayama East	Shinsuke Takeda	PHF+1	31-Oct-16
Wakayama East	Atsuo Yoshida	PHF+1	31-Oct-16
Wakayama East	Fumitoshi Taniguchi	PHF+4	12-Apr-17
Wakayama East	Hiroaki Terashita	PHF+5	12-Apr-17
Wakayama-Jonan	Seiji Dounishi	PHF	31-Mar-17
Wakayama-Jonan	Koji Maeda	PHF	31-Mar-17
Wakayama-Jonan	Masaaki Mitsubayashi	PHF	31-Mar-17
Wakayama-Jonan	Kohji Senda	PHF	31-Mar-17
Wakayama-Jonan	Masayuki Tamura	PHF	31-Mar-17
Wakayama-Jonan	Hiroshi Takiguchi	PHF+3	31-Mar-17
Wakayama-Jonan	Yoshiaki Ide	PHF+4	25-Nov-16
Wakayama-Jonan	Hiroshi Okamoto	PHF+6	31-Jan-17
Wakayama Naka	Hiroshi Miyamoto	PHF+2	10-Nov-16
Wakayama Naka	Shunsuke Hata	PHF+6	10-Nov-16
Wakayama Naka	Kosaku Toyoda	PHF+8	10-Nov-16
Wakayama-North	Shigeo Yamashita	PHF	30-Nov-16
Wakayama South	Eiji Ishibashi	PHF	28-Nov-16
Wakayama South	Hiroshi Kitabata	PHF	28-Nov-16
Wakayama South	Kosaku Hatakenaka	PHF+6	28-Feb-17
Wakayama Southeast	Hirotohi Goma	PHF+2	30-Nov-16

メジャードナーリスト(2016年7月～2017年4月)

Rotary Club	Donor	Recog Level	Achieved Date
Sakai	Ryuichiro Fukui	Major donor Level	25-Nov-16
Sakai Ooizumi	Yoshihiro Maeuchi	Major donor Level	7-Apr-17
Sakai Phoenix	Kasumi Matsuda	Major donor Level	12-Oct-16
Wakayama Naka	Kosaku Toyoda	Major donor Level	10-Nov-16



第2640地区 会員数・出席報告（2017年4月）

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月 出席率	平均 出席率
	16.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計					16.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計			
有田	27	25	0	2	0	4	4	90.92	85.17	那智勝浦	17	16	0	0	0	1	4	67.00	79.38
有田2000	18	18	0	0	0	0	4	86.11	89.72	堺利晶	8	0	0	0	0	8	0	0.00	0.00
有田南	31	30	0	1	0	2	4	92.00	89.60	大阪金剛	16	16	0	0	0	0	4	84.40	83.80
ワールド大阪	24	26	0	4	0	2	4	100.00	100.00	大阪狭山	11	13	0	2	0	0	4	88.40	94.40
Rotary E-Club Sunrise of Japan	16	19	0	5	1	2	2	85.00	88.14	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	4	92.19	89.96
御坊	42	42	0	1	0	1	3	76.67	79.71	堺	56	56	0	6	1	6	4	93.06	94.33
御坊東	16	19	0	3	0	0	3	77.19	77.27	堺東	27	27	0	0	0	0	4	96.15	95.49
御坊南	29	29	0	0	0	0	3	83.33	90.09	堺フラワー	13	3	0	0	0	10	2	100.00	75.00
羽曳野	14	15	0	3	0	2	4	85.70	90.47	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	3	92.86	93.77
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	83.30	81.59	堺中	22	22	0	0	0	0	4	87.50	79.41
橋本	52	50	0	0	0	2	4	92.69	94.43	堺北	30	31	0	2	0	1	4	84.67	90.94
岩出	26	30	2	4	0	0	4	88.33	89.60	堺おおいずみ	32	32	1	2	0	2	4	83.32	82.79
和泉	21	27	1	7	0	0	4	95.92	95.60	堺フェニックス	32	107	0	88	0	10	2	100.00	100.00
泉大津	39	41	0	4	0	2	4	89.50	91.28	堺清陵	22	21	0	0	0	1	4	93.05	89.86
泉佐野	27	26	0	1	0	2	3	91.94	94.68	堺南	11	11	0	0	0	0	4	97.50	96.39
和泉南	34	33	0	1	0	2	4	63.15	64.49	堺東南	10	9	0	0	0	1	4	80.56	86.36
海南	25	25	0	0	0	0	4	72.00	69.75	新宮	52	54	1	3	0	1	4	75.22	72.79
海南東	44	44	0	2	0	2	4	66.48	69.97	白浜	10	10	0	0	0	0	3	96.67	91.58
海南西	20	19	0	0	0	1	4	71.84	81.45	太子	13	16	0	3	0	0	4	78.10	82.20
貝塚	16	17	0	1	0	0	3	97.78	96.00	高石	27	28	0	1	0	0	4	81.55	76.15
貝塚コスモス	12	11	0	0	0	1	3	100.00	91.71	高師浜	14	13	0	0	0	1	3	100.00	92.23
関西国際空港	20	20	0	1	0	0	4	95.00	93.46	田辺	82	84	0	6	1	4	5	86.07	86.41
河内長野	21	20	0	2	0	1	4	83.30	84.80	田辺東	47	49	0	4	0	2	4	91.16	91.14
河内長野東	23	22	0	0	0	1	4	80.99	83.31	田辺はまゆう	42	42	0	3	0	3	4	77.50	77.32
河内長野高野街道	13	14	0	1	0	0	3	64.30	68.30	富田林	34	34	0	0	0	0	4	64.54	68.70
岸和田	30	29	0	0	0	1	4	80.60	80.91	富田林南	12	12	0	0	0	0	4	77.00	78.83
岸和田東	38	39	0	3	0	2	3	99.05	97.61	和歌山	64	66	0	4	0	2	4	88.93	80.90
岸和田南	11	10	0	0	0	1	4	92.50	86.27	和歌山アゼリア	32	33	1	2	0	1	4	79.85	81.62
粉河	18	19	1	1	0	0	4	96.88	97.45	和歌山東	42	43	0	3	0	2	4	87.45	87.45
高野山	17	17	0	0	0	0	4	79.25	83.25	和歌山城南	41	44	1	5	0	2	4	73.00	76.29
KUMATORI 向日葵	5	7	0	2	0	0	2	100.00	100.00	和歌山中	30	28	0	1	0	3	4	79.44	80.61
串本	11	12	0	1	0	0	4	87.50	80.44	和歌山北	36	38	1	5	0	1	4	79.70	75.25
松原	16	17	0	1	0	0	4	95.31	93.08	和歌山南	75	80	1	7	0	2	4	79.60	81.20
松原中	26	29	1	3	0	0	3	73.78	80.79	和歌山東南	44	42	0	0	0	2	3	88.21	86.19
美原	6	6	0	0	0	0	4	87.30	91.30	和歌山西	13	13	1	3	0	3	4	76.71	83.44

3005.61

2901.36

クラブ	7月1日 会員数				4月末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1,689	女性	169	男性	1,765	女性	188		4月	累計	4月	累計
69	1,858				1,953				85.60	12	204	3	100

地区行事予定

2017年		6月 ローターリー親睦活動月間 (Rotary Fellowships Month)	
日	曜日	行事(時間)	会場
3	土	KUMATORI向日葵RC 公式訪問 (12:00~)	KUMATORI向日葵RC事務所
10	土	アトランタ国際大会 (6/10 ~ 6/14)	ジョージア・ワールド・コンGRESS・センター (GWCC)
18	日	インターアクトクラブ新入生歓迎会 (10:30~)	精華高等学校
		青少年交換長期受入学生への終了証書授与式およびホストファミリーと受入学校への感謝状授与式ならびに長期派遣留学生の歓送会	りんくう国際物流センター
25	日	ローターアクト年次大会 (10:30~)	日高川ふれあいドーム
30	金	ガバナー会	向じま

2017-18年度テーマ「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長エレクト イアン H.S. ライズリー



国際ロータリー第2640地区

ガバナー事務所のご案内

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1
 ポルタスセンタービル 1階 101号室
 TEL (072) 223-1000
 FAX (072) 223-1005
 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>
 E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp



Rotary International Convention
 HOST ORGANIZATION COMMITTEE



Rotary



ATLANTA 2017

米国・ジョージア州アトランタ
2017年6月10~14日
www.riconvention.org/ja



世界から
ポリオをなくそう
 人類のために支援しています。



END POLIO NOW
www.rotary.org



国際ロータリー
第2640地区